

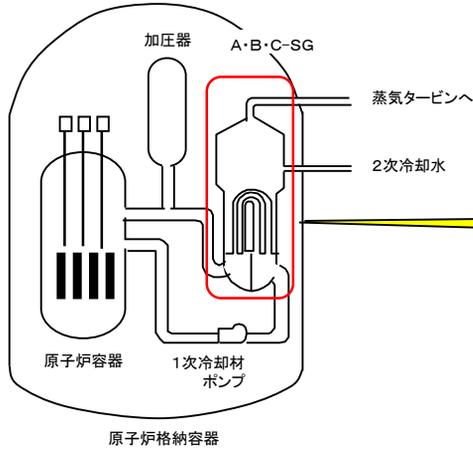
高浜発電所4号機のSG伝熱管のECT結果

	A-SG (3,382本)	B-SG (3,382本)	C-SG (3,382本)	合計 (10,146本)
既施栓本数 (内、応力腐食割れによる施栓本数) (内、外面減肉による施栓本数)	144 (8) (7)	137 (3) (3)	134 (13) (11)	415 (24) (21)
検査対象本数	3, 238	3, 245	3, 248	9, 731
指示管本数	2	0	2	4
結 果	A-SG2本、C-SG2本について、いずれも管支持板部付近に外面(2次側)からの減肉とみられる有意な信号指示が認められた。			

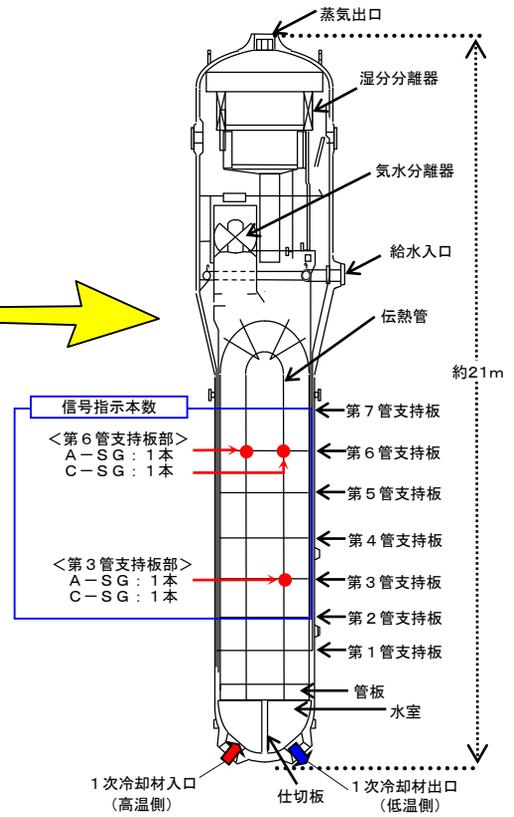
高浜発電所4号機のECT信号指示管位置図

発生箇所

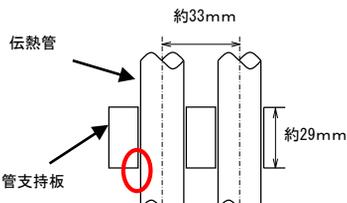
系統概要図



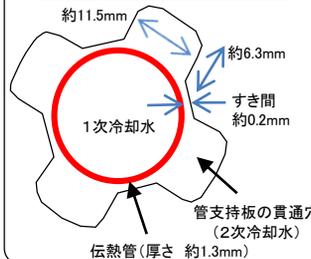
SGの概要図



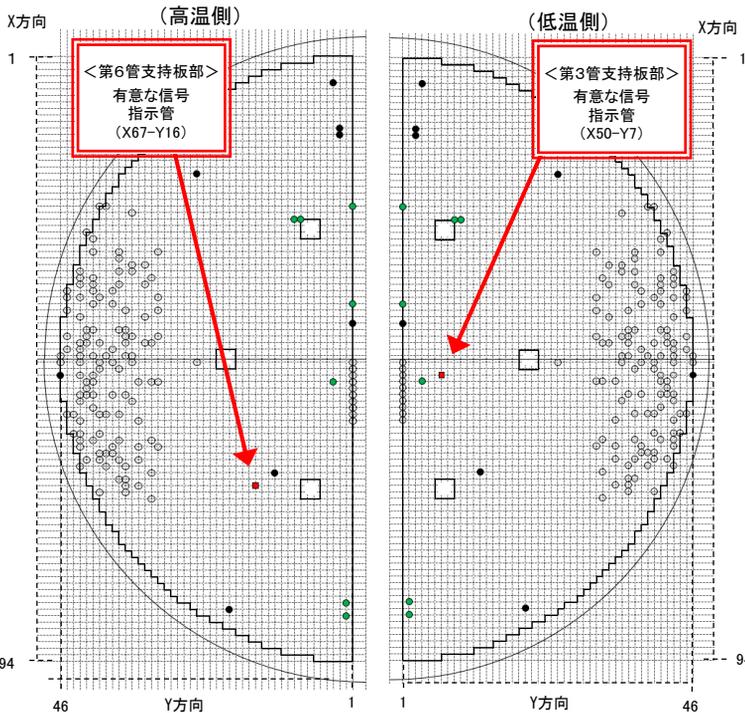
A・C-SG 第3・第6管支持板部 信号指示箇所拡大断面図



伝熱管の拡大平面図

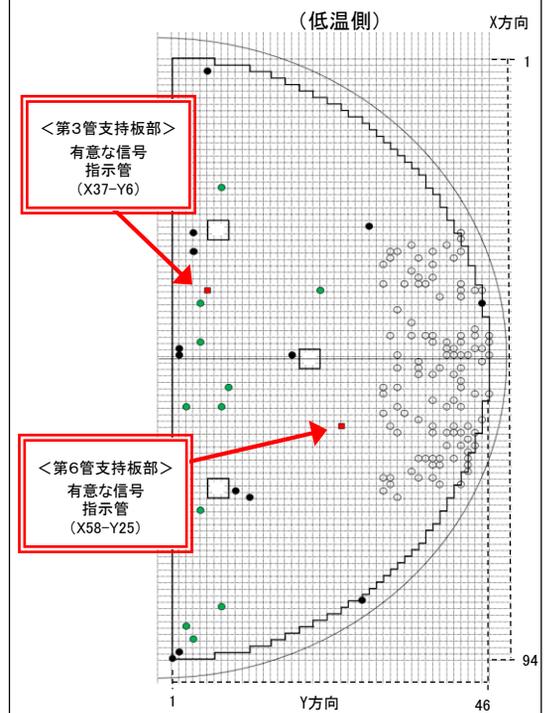


A-SG上部から見た伝熱管位置を示す図



- : 今回外面減肉指示が認められた位置 (2本)
- (緑) : 既施栓管(①外面減肉) (7本)
- (黒) : 既施栓管(②拡管部応力腐食割れ) (8本)
- : 既施栓管(①②以外) (129本)

C-SG上部から見た伝熱管位置を示す図



- : 今回外面減肉指示が認められた位置 (2本)
- (緑) : 既施栓管(①外面減肉) (11本)
- (黒) : 既施栓管(②拡管部応力腐食割れ) (13本)
- : 既施栓管(①②以外) (110本)